（表）

第１７号様式（第２２条の４関係）

認定特定非営利活動法人の認定の有効期間の更新の申請書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　年　月　日東京都知事 殿  | 主たる事務所の所在地 | 〒電　話（　　）　　　―ＦＡＸ（　　）　　　― |
| （フリガナ） |  |
| 認定特定非営利活動法人の名称 |  |
| （フリガナ） |  |
| 代表者の氏名 | ㊞ |
| 認定の有効期間 | 自　　　　年　　月　　日至　　　　年　　月　　日 | 本申請において適用するパブリックサポートテスト基準 |
| 認定の有効期間の　満了日の６月前の日 | 　　　　年　　月　　日 |  | □　相対値基準・原則□　相対値基準・小規模法人□　絶対値基準□　条例個別指定法人 |
| 認定の有効期間の満了日の３月前の日 | 　　　　年　　月　　日 |
| 事 業 年 度 | 月　　日～　　月　　日 |
| 特定非営利活動促進法第51条第２項の認定の有効期間の更新を受けたいので申請します。 |
| （現に行っている事業の概要） |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
| その他の事務所の所在地 | 左記の事務所の責任者の氏名 | 役　職 |
| 〒電　話（　　）　　　―ＦＡＸ（　　）　　　― |  |  |
| 〒電　話（　　）　　　―ＦＡＸ（　　）　　　― |  |  |
| （日本産業規格Ａ列４番）  |

|  |
| --- |
| （備　考）・　認定の有効期間の更新を受けようとする法人は、認定の有効期間満了の日の６月前から３月前までの間（更新申請期間）に更新の申請をしなければなりません。この更新申請期間内に更新の申請をしない場合（災害その他やむを得ない事由により更新申請期間内に更新の申請をすることができない場合は除きます。）は、改めて認定の申請を行うこととなります。・　認定の有効期間の欄には、直近の法第44条第1項の認定を受けた日から継続している有効期間を記入してください。・　「事務所の責任者」とは、その事務所における判断事項について責任を持って判断ができる者をいいます。・　申請書には次の書類を添付してください。ただし、既に東京都知事に提出している当該書類のうち、その記載した事項に変更のないものは、その添付を省略することができます。１　認定基準等に適合する旨及び欠格事由に該当しない旨を説明する書類２　寄附金を充当する予定の具体的な事業の内容を記載した書類 |

（裏）

●　記入上の注意事項　●

・「その他の事務所の所在地」には、定款に記載されている「その他の事務所」を全て記入してください。

・「その他の事務所」が多数ある場合で、この様式に書ききれない場合は、**書式第１号**に記入してください。

・申請書に添付する書類（上記備考の１及び２）は、**書式第３号の①から第16号**をお使いください。

・提出部数はすべて**各１部**です。